

10月1-2日：研究集会「地学教育の現状とその改革」

東大地震研究所 2号館 5階第一会議室

10月1日(土)

09:30-10:00 受付

10:00-10:10 趣旨説明

竹本修三（京大名誉教授）

10:10-10:40 基調講演

廣田 勇（京大名誉教授）：地球科学における予測の意味と意義

Session 1. 大学・大学院の地学教育（司会：竹本修三）

10:40-11:00 前田晴良（京大大学院理学研究科）：京大院理地球惑星科学専攻の大学院受験者の推移

11:00-11:20 岡田 誠（茨城大学理学部）：震災後の茨城大学における地学教育

11:20-11:35 大村 誠（高知県立大学生活科学部）：大学改組の地学教育への影響－高知県立大学の場合一

11:35-11:50 小林茂樹（東海大学産業工学部）：東海大学産業工学部における地学教育の現状

11:50-12:05 里村幹夫（静岡大学理学部）：放送大学を通じた地学の普及活動

12:05-12:20 藤沢健太（山口大学時間学研究所）：時間学研究所と地学教育

12:20-13:20 昼食・休憩

Session 2. 小中高校の地学教育（司会：瀧上 豊・宮嶋 敏）

13:20-13:40 宮嶋 敏（深谷第一高校）：地学実習帳の普及活動と地学基礎の採択状況

13:40-14:00 川村教一（秋田大学教育文化学部）・荒井賢一（栄東高校）・高木大輔（三本松高校）・

内記昭彦（三田高校）・芝川明義（花園高校）・相原延光（新羽高校）・田口康博（佐世保西高校）：

高校生の地震および地震研究に関する認識

14:00-14:20 齋藤弘一郎（宮城県大崎市立古川東中学校）：中学校における地学教育の現状と課題

－ 被災した中学校のこれまで・これから －

14:20-14:40 加藤琢也（宮城県岩沼市立岩沼小学校）：被災地の小学校における理科教育の

現状と課題

14:40-15:10 東京書籍株式会社 理科編集部：教科書編集の立場から見た地学教育

15:10-15:20 休憩

Session 3. 教員養成の問題（司会：瀧上 豊・宮嶋 敏）

15:20-15:40 山森美穂（都留文科大学初等教育）・柴崎和夫（國學院大學文学部教養総合）：
小学校教員を目指す大学生の地球温暖化に対する知識と理解

15:40-16:00 角縁 進（佐賀大学文化教育学部）：教員養成課程における地学・防災教育

16:00-16:10 休憩

16:10 -17:50 総合討論

（パネリスト：竹本修三、瀬瀬一起、瀧上 豊、宮嶋 敏）

18:00-19:30 懇親会

10月2日(日)

09:30 -10:00 受付

Session 4. 地学・災害科学のアウトリーチ活動（司会：瀬瀬一起・大木聖子）

10:00 -10:20 大木聖子（東京大学地震研究所）：東大地震研のアウトリーチ活動

10:20 -10:40 坂東昌子（NPO 法人あいんしゅたいん）：わかることの具体性…実験教室の経験から学ぶ

10:40 -10:55 向井厚志（奈良産大学情報学部）：地元小学生対象に実施している奈良産大の地学教育

10:55 -11:10 杉 憲子（共立女子大学家政学部）：地学オリンピック（1）－これまでの実績－

11:10 -11:25 瀧上 豊（関東学園大学経済学部）：地学オリンピック（2）－今後の計画－

11:25 -11:40 藤田勝代（深田地質研究所）・加藤弘徳（荒谷建設コンサルタント）・横山俊治（高知大学）：

ジオ鉄－自然を楽しむ鉄道旅行の提案とその取組み

11:40 -12:10 尾池和夫（国際高等研究所）：ジオパークと地学教育

12:10 -12:30 瀬瀬一起（東京大学地震研究所）：災害科学の限界と災害情報

12:30 -12:40 まとめ・閉会の辞（竹本修三）

12:40 散会